



笑顔 いっぱい

令和4年7月19日
富士市立富士南小学校
学校だより 夏休み前号

SNS 等による被害を防ぐために富士地区少年サポートセンターによる SNS・スマホ講座

SNS による問題行動は、小学生でも大きな問題になっています。富士市内でも「同級生の悪口を SNS 上に悪口を書き込む」のようなことが起きています。夏休みを前に、問題行動の未然防止のため、5、6年生を対象に、SNS 講座を行いました。講師は、富士警察署富士地区少年サポートセンターに依頼しました。

- ・普段だったら言っではいけないと分かっているけど、SNS になると書いてしまう。それは、誹謗中傷や個人攻撃であり、人間不信からうつ病などの心の病になってしまう。これは、傷害罪になることもありうる。
- ・個人情報、名前や住所だけでなく学校名等も安易に教えない。



リモートで話を聞く子供たちの様子

- ・自分の写真や動画をアップすると、トラブルに巻き込まれ、被害に遭う危険性が極めて高い。
- ・インターネット上は全世界につながっていて、一度送信してしまうと取り消すことができない。こうしたことを教えていただきました。そのため、次の点に気を付けることが非常に大切です。

トラブルになったときには大人にすぐ連絡を！
警察の少年相談窓口
富士地区少年サポートセンター
〔相談者用電話〕0120-783-410
(通称：なやみシュート)

「個人情報は他人に教えない。」「写真はネット上に載せない、送らない」「ネット上で知り合った人と会わない」「ネット上に悪口を書かない。(冷静でない時に、文章にしない。)」

今回の講座で、SNS に対する正しい知識を得ることができました。SNS は大変便利で、私たちの生活を効率よく過ごせるようになってくれます。その便利さの裏側には、危険も潜んでいます。

夏休み中にタブレットが使えるよう、家に持ち帰らせませす。タブレットもインターネットでつながっています。タブレット、SNS、スマホ等は、大変便利で今後子供たちが大人になっても使っていくツールです。だからこそ、小学校のときに正しい知識を得ることは大切と考えます。

夏休みに入る前に、家庭でお子さんと話し合ってルールを決めてください。そしてそのルールを守るようにして行ってください。トラブルになったら大人にすぐに相談することも大切です。

熱中症予防と感染予防

梅雨明けとともに、非常に暑い日が続くときがあり、感染予防より熱中症予防を優先させなくてはいけないときがあります。一方で、一人一人の子供たちの意思の尊重するようにしています。そこで、学校では以下のような指導をしています。

体育などの屋外での活動ではマスクを外す。マスクを外せない場合は、体育等では見学にする。

登下校中は、マスクを外す。

お知らせ

○裏面に、富士市からの「物価高騰に伴う学校給食の支援について」の文書があります。